



## 笑顔で輪をつなげよう ～人権旬間によせて～

新緑の清々しい風から、少しずつ梅雨の気配を感じる季節となりました。新しい学年がスタートして2ヶ月が経ち、子どもたちは新しいクラスの仲間とも打ち解け、毎日元気に学校生活を送っています。

さて、本校では5月25日(月)か6月5日(金)までの期間を「人権旬間」と位置づけ、全校で人権教育に重点的に取り組めます。今年度の人権学習のテーマは、「あいさつで、笑顔の輪をつなげよう」です。

先日の全校人権集会では、私から子どもたちへ「笑顔」という言葉について次のような話をしました。

「今日は『笑顔』という言葉について、みんなで一緒に考えてみましょう。笑顔で声をかけられると、私たちは言葉だけでなく、その奥にある『あなたに会えて嬉しいよ』『今日も仲良くしようね』という優しい気持ちを、心でしっかりと受け取ることができます。つまり、笑顔は『私はあなたを大切に思っていますよ』という、何よりも温かいサインなのです。」

学校では、この「笑顔のサイン」をまず「あいさつ」という形で、お互いに届け合おうと呼びかけています。誰もが安心して、自分らしく笑顔で過ごせる環境をつくることこそが、人権を守る第一歩です。

この期間中、各学級ではこのテーマのもと、道徳や学活の時間を通して「相手の立場に立って考えること」や「互いを認め合い、大切にいくこと」について考えていきます。

人権意識や優しい心は、学校の授業だけで育つものではありません。日々の暮らしの中での大人の姿や、温かい言葉のやり取りが、子どもたちの心を耕します。

ご家庭でも、ぜひこの機会に「校長先生の笑顔のお話、どう思った？」などと話題にしてみてください。そして、お子様の「良いところ」をたくさん笑顔と言葉で伝えていただければ幸いです。

学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたち一人ひとりの「かけがえのない笑顔」を温かく育んでまいりましょう。今月もご理解とご協力をお願いいたします。



## 響き合う「おはようございます」～学校全体を包んだ挨拶の輪～

本校では、5月と12月の年2回、「地域とふれあうあいさつ運動」を行っています。5月25日(月)からの1週間は、今年度の第1回目でした。

この運動は、「児童と地域や保護者の方々が学校全体をあいさつの輪で包む」ことをねらいとしています。毎朝の登校時間に合わせて、保護者の皆様はもちろん、区長様、民生児童委員の皆様、更生保護女性会の皆様、青少年育成推進委員の皆様、そして学校運営協議会の皆様など、本当に多くの地域の方々が子どもたちを温かく出迎えてくださいました。

大人の方々の優しい眼差しと声かけに呼び込まれるように、子どもたちからも「おはようございます！」と、大きな声で元気いっぱいのあいさつが返ってきました。朝の澄んだ空気の中に、弾むような声とたくさんの笑顔が広がっていく様子は、本当に微笑ましく、素晴らしい一日のスタートとなりました。



子どもたちのためにとお忙しい中、朝早くから足を運んでくださった地域・保護者の皆様の温かいご協力のおかげで、まさに学校全体が大きな「あいさつの輪」で包まれました。

深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### 6月の主な予定

1 (月) 「健康な歯をつくろう」出前講座	10 (水) 一元玉募金
2 (火) 歯みがき大会【5年】 浄水場・清掃センター見学【4年】	12 (金) 町たんけん【2年】 知能検診【3年】
3 (水) ハッピー集会 食育指導【2・4年】	16 (火) JRC 登録式
4 (木) 水泳授業【4年午前・6年午後】 リコーダー講習会【3年】	18 (水) 特別支援学校交流会【4・5年】
5 (金) 人権エンディング集会 避難訓練	23 (木) 読み聞かせ・学校運営協議会
9 (火) 古墳見学【6年】心臓検診【1年】	